

特定非営利活動法人 日本免疫学会  
平成 28 年度後期 Tadamitsu Kishimoto International Travel Award  
研究発表報告書

申請者氏名	横澤 将宏	会員番号	0033797
申請者の所属・職名	筑波大学大学院 人間総合科学研究科 疾患制御医学専攻 博士課程 4 年		
出席会議名	2016 American College of Rheumatology (ACR) Annual meeting		
発表論文タイトル	T-bet regulates AHR-mediated Th-17 differentiation independently of IFN $\gamma$		

実施結果:

この度は Tadamitsu Kishimoto International Travel Award を賜り誠にありがとうございました。

私は 2016 年 11 月にアメリカのワシントン D.C. で開催されました American College of Rheumatology (ACR) に参加し、ポスター発表を行いました。

本学会は、リウマチ学分野において世界最大の学術集会であり、関節リウマチや全身性エリテマトーデスといった自己免疫疾患、基礎免疫学とその臨床医学への発展について、最先端の情報を得ることができました。

私は、Th1 細胞の主要転写因子である T-bet の過剰発現下における Th17 細胞分化制御について、T 細胞特異的に T-bet を過剰発現させた T-bet トランスジェニック (Tg) マウスにおけるコラーゲン誘導関節炎 (CIA) の発症抑制を背景に、T-bet Tg マウスならびに T-bet 遺伝子導入系によって、T-bet 過剰発現下に aryl hydrocarbon receptor (AHR) の発現が抑制されることを報告しました。今回の私の研究テーマに関して、質問や発展性のある指摘を多数頂き、海外の研究者と議論出来たことは大変貴重な経験となり、モチベーションを向上させることができました。この経験を活かし、今後の研究をより発展させたいと思います。

最後に、このような機会を与えていただきました岸本忠光先生ならびに選考委員の先生方に厚く御礼申し上げます。また本賞に推薦していただきました住田孝之先生に深く感謝申し上げます。